

News Release

2010年2月23日

写真館で撮影した子どもの写真を応募する 「キッズスタジオフォトコンテスト」の人気が高まる

～家族での思い出、子どもの成長を実感するイベントとして普及を目指す～

エンツギウム（本社：大阪市西区、代表：山下 智恵）は、日本写真館協会の協力のもと、全国の写真館で撮影した子どもの写真を応募する「キッズスタジオフォトコンテスト」を定期開催しており、2010年1月15日で締め切った第6回コンテストでは、332社の写真館が参加し応募数は904件、サイトの月間アクセス数も100万PVを突破するなど人気が高まっています。同コンテストは1月21日よりauの公式サイトもスタートいたしました。

一昔前は写真館で写真を撮ることは家族の一大イベントであり、写真館は地域のコミュニティとしての役割も果たしていました。

エンツギウムは「誰もが笑顔になる、そんな楽しい世の中を生み出すこと」を企業理念にしています。このコンテストを通じて、家族行事として楽しく写真館に行く機会を増やし、写真館での思い出や子どもの写真を飾ることで家族の絆を深め、人との関係が希薄なったために生じる現代社会の問題の解決につながればと考えています。

同コンテストに入選するとキッズファッション誌である月刊「マリア」に掲載されるため、当初は子どもを雑誌のモデルにしたいという夢を持って応募する親が少なくありませんが、2回目以降は「写真館で撮影すること自体が楽しい」「子どもの姿をきれいに残したい」という動機の応募者が増え、コンテストをきっかけに家族の絆が深まっていることが実感できます。



第5回コンテスト入賞作品の一部

写真館から応募。携帯でも閲覧可能に

「キッズスタジオフォトコンテスト」には、コンテスト参加写真館（1月15日現在332社）で写真を撮影し、写真館経由で応募することで参加できます。審査は芸能プロダクション、スタイリスト、雑誌編集長などが行い、今回のコンテストでは受賞者100人がキッズファッション誌「月刊マリア」に3月15日に掲載されます。

同コンテストは1月21日よりauの公式サイトとなり、現在の母親の主要なウェブツールである携帯電話で、写真館の検索や応募写真を見るができるようになりました。次回の第7回コンテストは2010年3月1日～5月15日にエントリーを受けつけます。

本件に関するメディア、読者からのお問い合わせ先

株式会社エンツギウム 広報担当 森はるみ

ホームページ <http://www.entgium.co.jp/> コンテストサイト <http://kids-photo.jp/>

住所 〒550-0014 大阪市西区北堀江3-4-1

tel:06-6534-8540 fax:06-6534-8541

参考資料

■エンツギウム企業概要

社名	株式会社エンツギウム
代表	代表取締役社長 山下 智恵
設立	2006年12月
資本金	1000万
経営理念	誰もが笑顔になる。そんな、楽しい世の中を生み出す事。
事業内容	EB制作／システム構築 サイト構築、運営 カタログ・パンフレット等のDTP制作 内装、外装などのデザイン制作 人材教育（マナー、コミュニケーション、ファッショhn） ブランドコンサルティング イベント企画などの企画運営
従業員数	3名

■第6回キッズスタジオフォトコンテスト応募概要

【受付期間】 2009年11月1日～2010年1月15日

【応募資格】 2歳～10歳までのキッズ

【応募方法】 参加フォトスタジオ・写真館にて撮影後、その場に設置の応募用紙にて応募

【エントリー料】 応募写真1枚に付 1,500円

※フォトスタジオ・写真館での撮影料他は別途必要です。

【発表】 2010年3月15日

■コンテスト参加写真館数

